

順序	発 言 者		答弁を求める者	
	氏 名	会 派 名	市 長	関 係 局 長
3	甲斐ひろのぶ	公 明 党	選管事務局長	

発言の要旨

<p>1 インターネットにおける人権問題について</p> <p>(1) インターネット差別・誹謗中傷被害者支援条例（仮称）制定事業について</p> <p>① 具体的施策の例</p> <p>② 今後のスケジュール</p> <p>(2) 表現の自由と法規範について</p> <p>① 日本国憲法における表現の自由と制約</p> <p>② 名誉毀損罪が成立する要件及び罰則</p> <p>③ 侮辱罪が成立する要件及び罰則</p> <p>(3) ネット上での誹謗中傷は絶対に許されないという認識を「社会規範」にすべきと考えるが市長の見解及び条例制定に向けた決意</p> <p>2 親亡き後の障がいのある人の支えについて</p> <p>(1) 本市における障害者手帳の所持者数（令和6年度末）</p> <p>(2) 居宅介護（ホームヘルプ）並びに共同生活援助（グループホーム）の事業所数及び給付決定者数（6年度末）</p> <p>(3) 親亡き後の障がいのある人に関する相談窓口及び対応状況</p> <p>(4) 親亡き後の障がいのある人が障害福祉サービスの利用につながった事例の把握</p> <p>(5) 親亡き後の相談窓口等について他都市の取組事例</p> <p>(6) 本市での親亡き後の障がいのある人に関する相談窓口の設置など支援を強化すべきと考えるが見解</p> <p>3 ユニバーサルシート（介助型大型ベッド）について</p> <p>(1) ユニバーサルシートの定義と必要性に対する認識</p> <p>(2) 市有施設におけるバリアフリートイレ数・おむつ替えシート設置数・ユニバーサルシート設置数</p> <p>(3) 神奈川県でのユニバーサルシート設置に至った経緯及び取組状況並びに当事者からの声</p> <p>(4) 市有施設における設置推進についての見解</p> <p>4 動物愛護基金事業等について</p> <p>(1) 動物愛護管理センター等における負傷動物の治療について</p> <p>① 現在の対応状況</p> <p>② 今後の対応</p> <p>③ 市動物愛護推進協議会における課題認識</p> <p>④ 他都市における治療方針等の状況</p> <p>(2) 動物愛護管理センターの施設整備について</p> <p>① 動物棟の活用状況について</p> <p>ア. 犬猫の過去5年間の収容状況（令和2年度から6年度）</p> <p>イ. 使用されていない区画の全体に占める割合</p> <p>ウ. 温熱環境を含めた飼養環境状況</p>

- ②既存施設の改修工事について
 - ア. 他都市における既存施設の改修工事への活用事例
 - イ. 国の補助制度との併用についての考え
- ③施設改修への同基金活用についての市長の見解

5 第 51 回衆議院議員総選挙における選挙事務の課題解決と投票環境の向上について

- (1) 期日前投票所の混雑緩和と運営体制について
 - ①衆議院議員総選挙における混雑状況
 - ②本庁の混雑ピーク時間帯及び原因
 - ③待機列解消に向けた次回以降の具体的対策
- (2) 選挙ルールの周知徹底とミス防止策について
 - ①今回の期日前投票所において誤った案内がなされた内容と原因分析
 - ②今後の対応策
- (3) 投票所の環境について
 - ①投票日当日の寒さに対する認識と対応
 - ②今後の対応策

6 食品ロス削減マッチングサービス「かごしまタベスケ」について

- (1) 概要及び参加協力店舗数並びに分類別の内訳
- (2) 登録者数
- (3) 取引成立回数及び食品ロス削減量
- (4) 登録者及び参加協力店舗の声
- (5) 周知方法の工夫及び課題
- (6) 今後の取組

7 ごみステーションについて

- (1) 本市のごみステーションの現状について
 - ①ごみステーション設置数（囲いあり、囲いなし）
 - ②囲いがないごみステーション（ネットのみを含む）が設置されている背景及び課題
- (2) ごみステーション整備費に対する補助について
 - ①補助要件・補助率・補助金額
 - ②補助件数及び補助額の実績（過去 5 年の推移）
 - ③課題
- (3) 企業が寄贈したごみステーションの事例
- (4) 広告型ごみステーションについて
 - ①概要
 - ②他都市の取組事例
 - ③広告型ごみステーションの導入についての見解